

平成30年版 災害復旧工事の設計要領

B5判 総頁1,248頁 上製本 頒価7,150円(税込み)
会員等*の方は5%引きで6,800円(税込み)、会員等*の方は発送料協会負担
※「会員等」とは正会員(個人・団体)、賛助会員、国、都道府県及び市町村の方です。

「災害復旧工事の設計要領」(通称：赤本)は、昭和32年に初版を発行して以来、平成30年版で62版を数え、災害査定設計書作成時に幅広く活用されてきています。

災害復旧事業は、被災後速やかに復旧することが事業に携わるものの使命であり、このために、災害申請資料の重要書類である災害査定設計書を迅速かつ的確に作成する必要があります。

災害査定用歩掛は、災害査定設計書作成にるための歩掛ですが、実施設計書との乖離が生じないように、平成5年7月より土木工事標準歩掛に準拠しており、施工形態の変化や歩掛の合理化・簡素化などの変化に合わせ、平成30年度も改正しています。

平成30年版災害復旧工事の設計要領の主な改正内容は以下の通りです。

主な改正内容(概要)

平成30年版の主な改正内容の概要

主な内容は、以下の通り(本編中にアンダーラインを記入)。

1. 一般管理費等率の改定
 - ・研究開発費用等の本社経費の最新の実態を反映し、率を改定
2. 歩掛について
 - ① 土工(掘削)の小規模施工の区分(1万m³未満)を新設
 - ② 交通誘導警備員の計上方法の改定
 - ・割り増し係数による積み上げを廃止。交代要員も含めた必要な配置人数を必要日数計上
 - ③ 市場単価の一部廃止(土木工事標準単価への移行)
コンクリートブロック積(張)工、排水構造物工、構造物とりこわし工
 - ④ 新規工種(2工種)項目に(新規工種)と記載
張コンクリート工、ガス切断工
 - ⑤ 日当り施工量、労務、資機材等の改定を行った工種(9工種)項目に(日当り施工量、労務、資機材等の改定)と記載
 - ・施工パッケージ関係
土工、土工(ICT)、法面整形工、法面整形工(ICT)、発泡スチロールを用いた超軽量盛土工、コンクリート工
 - ・土木工事標準歩掛関係
現場吹付法枠工、大口径ボーリングマシン工、バイプロハンマ工
 - ⑥ 施工パッケージ関係(設計値の応じた積算が可能となる標準単価設定方法の改訂(1工種)
路盤工
 - ⑦ 建設機械等損料の改訂
 - ⑧ その他、字句等の修正

【図書購入申込については、裏面をご利用下さい。】

- ◎(公社)全国防災協会の会員等(正会員(個人・団体)、賛助会員、国、都道府県及び市町村)の方は必要事項をまれなくご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
- ◎会員等以外の方は東京官書普及(株)シビルBooks(送料あり)にお申し込み下さい。

申込及びお問い合わせ先：公益社団法人 全国防災協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8 新小伝馬町ビル6F TEL 03(6661)9730(代)
http://www.zenkobousai.or.jp FAX 03(6661)9733

***** 図書案内及び購入申込詳細については協会ホームページをご覧ください *****